HIROSAKI UNIVERSITY

3rd International Symposium on Radiation Emergency Medicine in Hirosaki University

弘前大学大学院保健学研究科　第３回
緊急被ばく医療国際シンポジウム

日時　2011 年 9 月 17 日(土)　9：30 ～ 16：30

場所　弘前大学大学院保健学研究科　24講義室（６階）
（弘前市本町 66-1）

「放射線被ばくにおける線量評価と防護」
Dose Estimation and Protection in Radiation Exposure

■午前の部［9:30-12:00］

開会あいさつ

シンポジウムⅠ：　弘前大学の緊急被ばく医療への取り組み
床次　眞司（弘前大学被ばく医療総合研究所）
細田　正洋、野戸　結花（弘前大学大学院保健学研究科）

シンポジウムⅡ：　国内外の緊急被ばく医療と福島事故
富永　隆子（独立行政法人放射線医学総合研究所）
Pat Kenny（International Atomic Energy Agency, Austria）

■午後の部［13:30-16:30］

シンポジウムⅢ：　ポスターセッション

シンポジウムⅣ：　放射線被ばくにおける線量評価と防護
三浦　富智（弘前大学大学院保健学研究科）
安西　和紀（日本薬科大学）
N.I. Ossetrova，M.H. Whitnall（Armed Forces Radiobiology Research Institute, USA）

閉会あいさつ

入場無料

主 催：弘前大学大学院保健学研究科
共 催：弘前大学被ばく医療総合研究所、弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
後 援：独立行政法人放射線医学総合研究所

■発表は英語で行います。
■事前申込不要。参加を希望される方は、直接会場にお越し下さい。